

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ベイサイドわかまつ作成日: 令和 元 年 6 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議への参加委員の増員を図り、ホームの運営や取り組みの報告だけではなく、参加委員の立場から意見や提案、困り事等について意見交換を行い、ホーム運営や地域貢献に取り組んでいく。	家族やボランティア、交番の警察官、訪問歯科の歯科衛生士、出入りの薬剤師等、幅広く参加委員を募り、勉強会を実施したり、試食会、避難訓練、レクリエーションへの参加等、内容を工夫し会議の中で、事業所の課題や地域の困り事について意見交換を行い、地域福祉の拠点としての役割を担っていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、グループホームが2階に位置していることから、特に夜間帯の職員の動きについて繰り返し確認し、安全に避難誘導できる体制を整えていく。	非常災害時に職員がどのように動くのか、併設の他事業所職員との協力体制の確認と地域住民との連携を確認していく。また、非常時に備えた飲料水、非常食、非常用備品の準備に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。